

ASEAN・インド月報

(2014年11月)

【目次】

■ASEAN・インドのマクロ経済動向	
インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7
■ASEAN・インドの主要経済指標	
インドネシア	8
マレーシア	8
フィリピン	8
シンガポール	9
タイ	9
ベトナム	10
インド	10
■アジア各国の主要経済指標	11
■アジア新興国データ	13

経済調査室

1. インドネシア

9月の貿易収支は引き続き小幅の赤字が継続

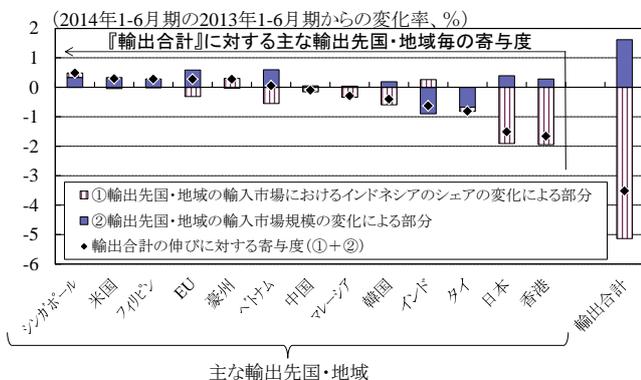
9月の貿易収支は▲2.7億ドルと8月の▲3.1億ドルに続き、小幅の赤字となった。7-9月期の貿易収支は▲5.4億ドルと、4-6月期の▲22.0億ドルからは改善したが、引き続き赤字を計上。サービス収支・所得収支の赤字を加えると、7-9月期も経常収支は大きめの赤字に終わる公算が大きい。輸出入ともに8月の高い伸びの後、輸出は前年比+3.9%（8月は同+10.7%）、輸入は同+0.2%（同+13.7%）といずれも伸びが大きく低下。

今年に入ってからインドネシアの輸出は弱い動きを続けてきたが、主要輸出先である米国やフィリピン、EU、ベトナム、韓国、日本、香港の現地の輸入市場の規模は拡大している一方、現地輸入市場におけるシェアの低下によって外需回復の恩恵を取りこぼしている状況だ。今後も海外経済は米国を中心に緩やかに回復に向かうとみられるが、輸出先のシェアの低下に歯止めがかからない限り、インドネシアの輸出が持続的な回復に向かう可能性は低いだろう。

10月の消費者物価は前月から小幅に加速

10月の消費者物価上昇率は前年比+4.8%と、9月の同+4.5%から小幅ながら加速した。品目別にみると、食品が前年比+5.2%と9月の同+4.6%から加速したほか、住宅・電気・ガス・燃料が同+6.4%（9月は同+5.6%）、衣服が同+2.8%（同+2.3%）、健康が同+5.1%（同+4.7%）と伸び率が高まった。グローバルな原油価格の下落は物価安定材料だが、再び弱含んでいるルピア相場が輸入物価へ上昇圧力を掛けているとみられるほか、産業用電力料金や家庭用の液化石油ガス価格の引き上げもインフレ率を押し上げている模様だ。足元のインフレ率は中銀のインフレ目標である4.5±1%のレンジに収まっているものの、燃料補助金の追加削減が年内に実施される可能性が高まる中、中銀は引き続き物価安定の持続に向けて政策金利を現行の高い水準にとどめ置くと予想される。

第1図：輸出先国・地域別にみた輸出の増減要因



(注) 図中掲載の13か国・地域向け輸出の合計は、『輸出合計』の約95%を占める。
(資料) IMF統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：消費者物価上昇率



(経済調査室 シンガポール駐在)

2. マレーシア

政府、2015年度予算案を発表、財政再建路線を堅持

10月10日、政府は2015年度予算案を発表した。歳入2,352億リンギ（前年比+4.5%）に対し、歳出2,739億リンギ（同+3.7%）とし、財政赤字を2014年の名目GDP比▲3.5%から2015年は同▲3.0%まで削減する。補助金削減や物品・サービス税（GST）導入に伴う物価上昇への負担軽減措置としては、（1）ゼロ税率品目の拡大、（2）個人所得税・法人税の引き下げ（それぞれ▲1～3%ポイント、▲1～2%ポイント）、（3）低所得層向け一時金支給プログラム（BR1M）拡充などが盛り込まれた。

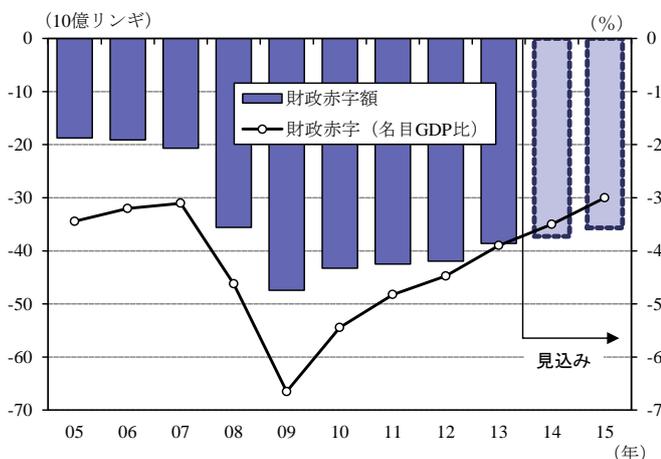
歳出項目の内訳をみると、一般歳出は同+1.1%と補助金（同▲7.1%）を中心に抑制する一方、開発支出は同+14.9%へ拡大する。歳入面では、2015年4月のGST導入により232億リンギの税収増を見込むが、GSTゼロ税率品目（38億リンギ）、売上税・サービス税廃止に伴う税収減（138億リンギ）、国民への負担軽減措置に伴う支出増（49億リンギ）を勘案すると、純税収増は6.9億リンギにとどまる。引き続き、補助金改革を中心とした歳出抑制に加え、GST導入や法人税の徴税強化を通じた歳入拡大など、財政再建の進捗が注目される。

消費者物価上昇率は1年ぶりの水準まで低下

9月の消費者物価上昇率は、前年比+2.6%（8月：同+3.3%）と1年ぶりの水準まで低下した。伸びの低下は、2013年9月2日に実施された燃料補助金削減に伴う価格上昇が一巡し、運輸が同+0.5%（8月：同+5.5%）へ減速したことが主因である。その他の項目では、全体の3割を占める食品・非アルコール飲料は同+3.2%（8月：同+3.3%）へ小幅低下、住居・光熱費同は+3.4%（8月：同+3.4%）と横ばいだった。

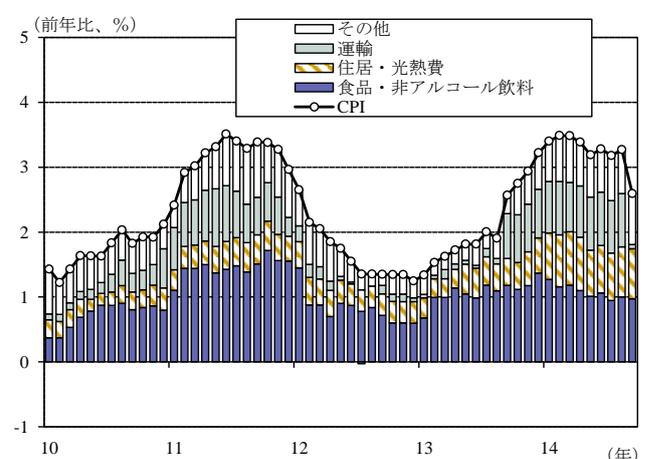
もともと、2014年10月2日にもう一段の燃料補助金削減が実施されていることから、インフレ率は10月以降再び3%超の水準での推移となろう。さらに、2015年4月のGST導入後は、物価はさらに加速し、高めの伸びが続くと予想される。

第1図：財政収支



(資料) 中銀・財務省資料より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：消費者物価上昇率



(資料) CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

3. フィリピン

10月の消費者物価上昇率は2ヵ月連続で鈍化、中銀は予想インフレ率を下方修正

10月の消費者物価上昇率は前年比+4.3%と2ヵ月連続で鈍化した。内訳をみると、7月の台風被害の影響による食品価格（同+7.0%、9月：同+7.4%）の上昇緩和、電気料金（同+2.4%、9月：同+2.2%）の安定等により鈍化傾向が続いている。

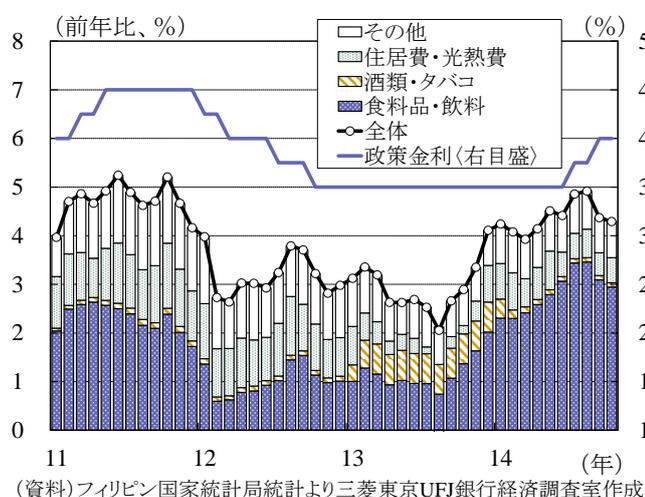
中銀は、7～8月の消費者物価上昇率が同+4.9%と3年ぶりの高水準を記録したことを背景に、7月に続き9月の金融政策委員会会合でも2会合連続で利上げを実施していた。10月の会合において、中銀は日用品価格のインフレ圧力が弱まったことからインフレが更に管理できる環境になったと指摘し、利上げを見送った。また、中銀は会合後2014～2016年の予想インフレ率を前回（9月）から下方修正した（2014年：+4.5%→+4.4%、2015年：+3.8%→+3.7%、2016年：+3.0%→+2.8%）。今後の見通しについても電力不足によるインフレ率上昇懸念や世界経済動向に注意を払いながら「状況次第でいつでも適切な措置をとる」としている。

8月の輸出は7ヵ月連続で拡大

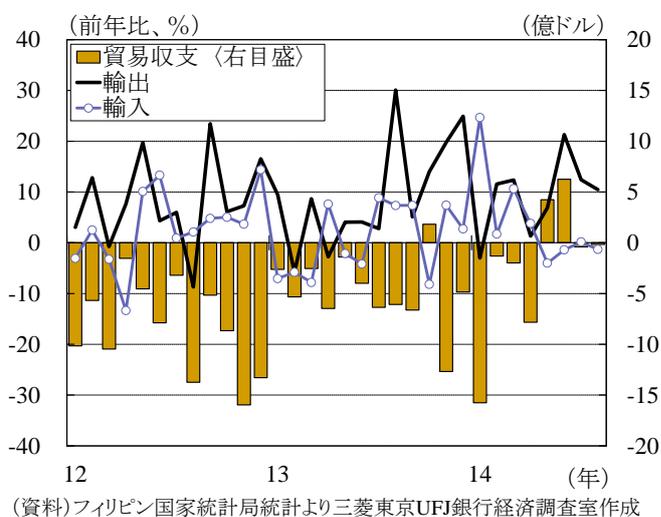
8月の輸出額は前年比+10.5%と7ヵ月連続で増加した。国・地域別にみると、輸出シェアの大きい中国（同+58.4%）や米国（同+33.2%）で増加し、特に米国は5ヵ月連続で増加ペースが加速した。品目別にみると、輸出全体の約8割を占める製造業の中で半導体など電子部品（同+13.1%）や制御装置（同+336.1%）を中心に増加した。一方、同じ製造業の中では自動車用電子機械（同▲71.6%）は3ヵ月連続で減少した。

8月の輸入額は前年比▲1.3%と減少した。品目別にみると、食品・家畜（同+24.4%）が高めの伸びを示した一方、電子製品（同▲15.4%）や原燃料・潤滑油（同▲2.6%）などが落ち込んだ。この結果、貿易収支は▲0.2億ドルと2ヵ月連続の赤字となった。

図表1：消費者物価上昇率と政策金利



図表2：貿易収支



(経済調査室)

4. シンガポール

7-9月期の実質GDP成長率は前年比+2.4%と横ばい

7-9月期の実質GDP成長率（速報値）は前年比+2.4%（前期比年率：+1.2%）と4-6月期から横ばいだった。産業別にみると、製造業は同+1.4%と4-6月期の同+1.5%からほぼ不変。名目GDPの約3分の2を占めるサービス業は、金融・保険およびビジネスサービス関連を中心に同+2.9%と4-6月期の同+2.8%から小幅加速した。

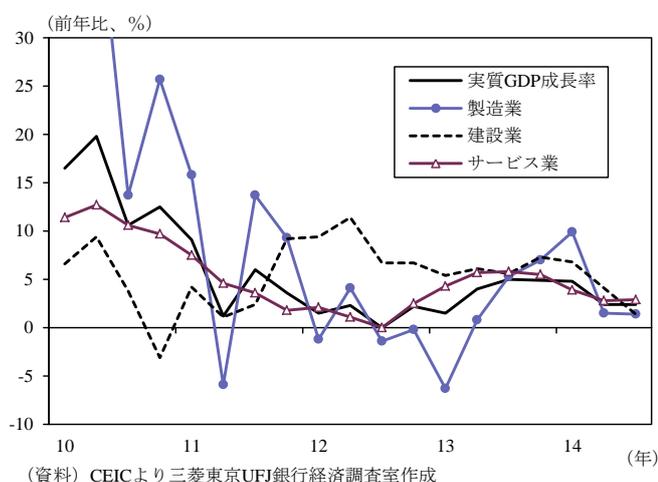
一方、建設業は、民間部門の低迷を受けて同+1.4%と4-6月期の同+4.1%から大きく鈍化し、およそ3年ぶりの低い伸びにとどまった。背景には、政府の不動産規制強化による民間住宅を中心とした建設需要の低下に加え、外国人流入抑制策に伴う高技能労働者不足や低技能労働者などの雇用税引き上げといった供給サイドからの下押しもあるとみられる。政府は、「建設生産性ロードマップ」第2弾（2015年発表予定）や労働許可証（WP）保持者に占める高技能労働者比率の引き上げ（2017年1月以降：1割）などを通じ、生産性の向上による成長を後押ししていく方針とみられる。

7-9月期の民間住宅価格指数は前期比▲0.7%と4四半期連続のマイナス

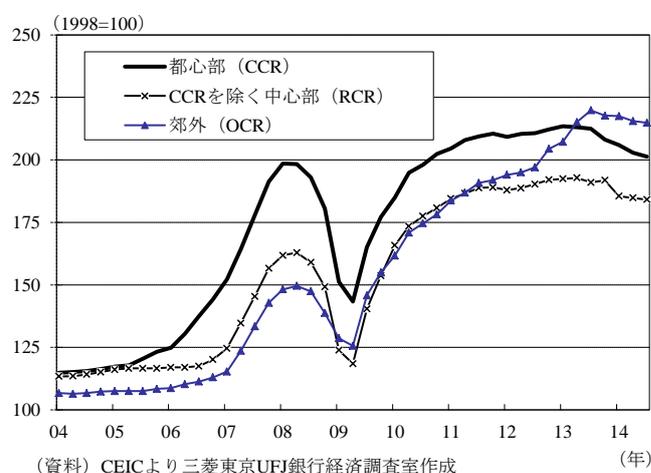
7-9月期の民間住宅価格指数（確報値）は、前期比▲0.7%（4-6月期：同▲1.0%）と4四半期連続で下落した。土地なし民間住宅の地域別上昇率をみると、都心部（CCR）は同▲0.8%（同▲1.5%）、CCRを除く中心部（RCR）は同▲0.4%（同▲0.4%）、郊外（OCR）は同▲0.3%（同▲0.9%）といずれも下落基調が継続した。7-9期の民間住宅の取引件数（新築、中古、転売を含む）は、同▲29.8%と4-6月期（同+49.6%）から再び減少に転じている。さらに、7-9月期の土地なし民間住宅の賃貸指数は同▲1.1%、空室率は8.3%（2013年通年：6.6%）と、賃貸市場も弱含みで推移している。

10月28日、ターマン副首相は住宅価格の下落幅はまだ不十分との見解を示しており、住宅市場の過熱抑制策の継続と住宅供給の増加を背景に、住宅価格は今後も調整局面が続き、2015年にかけても緩やかなペースでの下落基調が続くと予想される。

第1図：実質GDP成長率



第2図：民間住宅価格指数



(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

10月の消費者物価上昇率は5ヵ月連続で鈍化

10月の消費者物価上昇率は前年比+1.5%と5ヵ月連続で鈍化した。内訳をみると、天候の回復や国際原油価格の下落等により、生鮮食品（同+1.6%、9月：同+2.7%）や国内エネルギー価格（同+0.1%、9月：同+0.6%）の上昇ペースが鈍化した。価格変動の激しい生鮮食品とエネルギーを除くコアインフレ率は、同+1.7%と9月（同+1.7%）に続き小幅ながら2ヵ月連続で上昇ペースが鈍化した。主に交通・通信（同▲0.7%、9月：同▲0.5%）が2ヵ月連続で下落したことや、たばこ・酒（同+2.8%、9月：同+4.9%）の上昇ペースが鈍化したこと等が要因と考えられる。

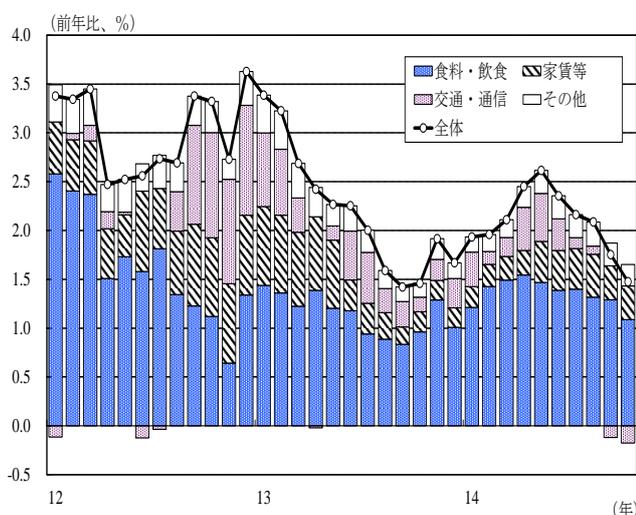
タイ商務省は、輸出不振による国内経済回復の停滞や、政府の価格統制継続等により年末にかけてさらにインフレ率の上昇ペースが鈍化するとみている。

9月の外国人来訪者は減少幅が縮小、政府の戒厳令対策に一定の効果

9月の外国人来訪者数は前年比▲7.0%と8月の同▲11.9%から減少幅が縮小した。年初からの累計では、8月の前年比▲10.7%まで減少幅の拡大が続いていたが、9月に同▲10.3%と拡大に歯止めがかかった。9月の来訪者数を国・地域別にみると、全体に占める割合が大きい中国（同▲6.3%）やマレーシア（同▲1.4%）などアジアを中心に下げ止まりの動きがみられる。

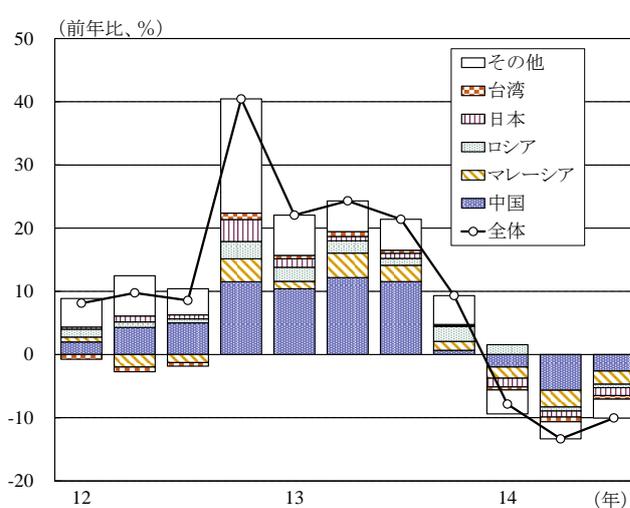
5月の戒厳令公布後、政府は解除の可能性について依然明言しておらず、観光面での悪影響が続いている。一方で政局の混乱が収束に向かっていることに加え、政府が8月に3ヵ月限定で中国と台湾観光客のビザ申請費用を免除したことや、地場保険会社と提携して外国人向け旅行保険のオンライン販売を開始したこと等、対応策を講じており、観光客の呼び戻しに一定の効果を上げていると考えられる。

図表1：消費者物価上昇率



(資料) タイ商務省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：外国人来訪者数と国別来訪者推移



(資料) タイ観光庁統計等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

6. ベトナム

10月の外国人来訪者数は5ヵ月連続で減少

10月の外国人来訪者数は前年比▲13.1%と5ヵ月連続で減少した。国別にみると、韓国（同+20.4%）や日本（同+3.5%）が増加した一方、南シナ海南沙諸島の領有権争いや5月に発生した反中デモ等の影響により中国（同▲19.9%）、台湾（同▲27.2%）、マレーシア（同▲18.0%）が減少し、全体を押し下げている。中国からの来訪者は、8月の同▲29.0%から9月は同▲12.3%まで持ち直したが、10月は減少幅が再び拡大した。

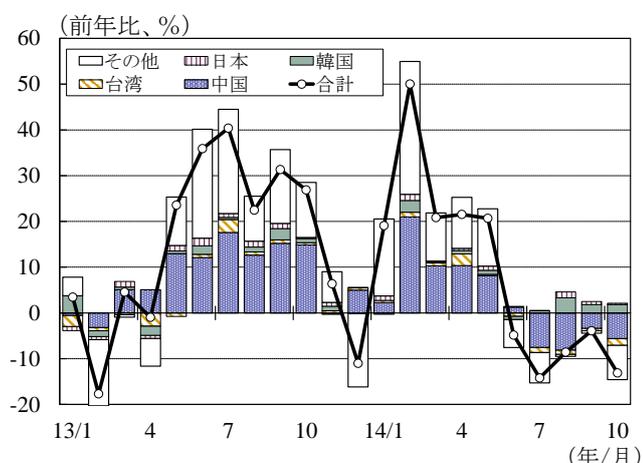
8月にベトナム特使が中国の習近平国家主席と会談し共に関係改善を表明して以降、10月16～19日にフン・クアン・タイン国防相が訪中し、両国国防相間のホットライン開設覚書に調印。同月27日にはファム・ビン・ミン副首相兼外相がベトナムを訪問した楊潔篪国务委員と会談し、双方が両国関係の改善を強調した。一方で中国は南沙諸島での岩礁埋め立てなど依然実効支配を強化しており、反中デモの収束以降も中国との緊張状態は続いている。ベトナム政府は国内観光関連業界に税優遇を提案しており、国内経済への悪影響の緩和に向け対応を模索している。

10月の貿易収支は2ヵ月連続の赤字

10月の輸出は前年比+4.7%と5ヵ月ぶりに一桁台の伸びへと鈍化した。品目別にみると、輸出シェアの大きい繊維・縫製品（同+20.1%）が二桁の伸びを示した一方、電話・電話部品（同▲21.5%）はスマートフォン販売低調などを背景に3ヵ月連続で減少した。

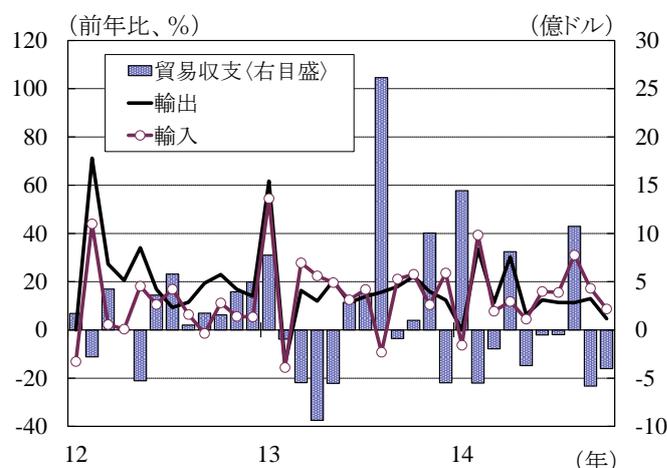
輸入も前年比+8.7%と9月（同+17.2%）から伸びが鈍化した。主要輸入品目の中では機械・部品（同+17.4%）や鉄鋼（同+26.9%）などが二桁の伸びを示した一方、電子製品（同+5.5%、8月：同+15.7%）や自動車（同+66.6%、8月：同+50.7%）などの伸びが鈍化した。この結果、10月の貿易収支は▲4億ドルと2ヵ月連続の赤字となった。

図表1：外国人来訪者数と国別来訪者推移



(資料)ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：貿易収支



(資料)ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

7. インド

9月のインフレ率は緩やかな低下が継続

9月のインドの物価統計は引き続きインフレ圧力が緩やかに低下を続けていることを窺わせる内容であった。消費者物価上昇率は前年比+6.5%（8月の同+7.7%）、燃料と食料を除くコアベースでも同+5.8%（同+6.8%）と8月から低下、いずれも比較可能な2012年1月以降で最も低い伸びとなった。内訳をみると、穀物等を中心に食料が前年比+7.6%と前月の同+9.2%から大きく鈍化。食料以外の財も燃料や交通・通信、被服等全般的に伸びが低下。

先行き、2015年1月までに8%未満という中銀の目標は視野に入っているが、食料価格を中心に中期的な物価安定には高い不確実性が伴う。このため、需給面でコントロール可能な食品以外の物価上昇を金融政策で抑制するという中銀の政策スタンスは不変であろう。なお、物価安定の裏側で実質金利（政策金利－コアインフレ率）は2008年以來、5年ぶりの高さまで上昇しており、企業の高い債務残高・利払い負担と相俟って設備投資の重石となると考えられる。

8月の鉱工業生産は低い伸びに止まる

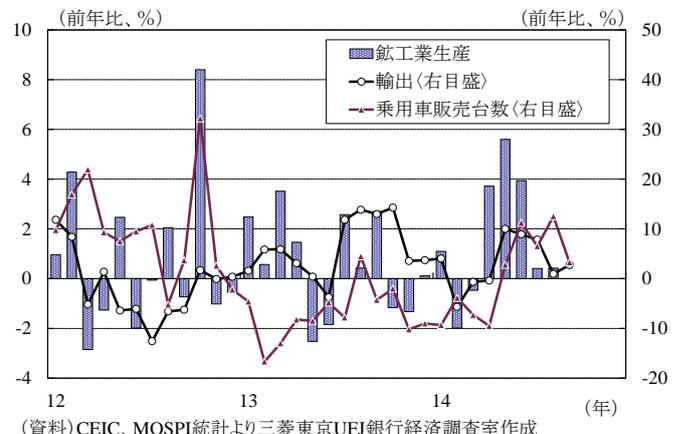
8月の鉱工業生産は前年比+0.4%と7月から横這いとなり、低い伸びに止まった。全体の4分の3を占める製造業に限ってみれば同▲1.4%と2ヵ月連続の前年割れである。品目別には電気製品や被服関連、石油・石炭関連、需要段階別には資本財や耐久財の生産が伸び悩んだ。

9月の輸出や自動車販売等、需要側の統計は4-6月期比で伸びが鈍化しており、今年の春先から年半ばにかけての急ピッチの生産拡大は一巡している模様だ。先行指標とされる購買担当者景況指数（PMI）も製造業・サービス業ともに企業活動の拡大・縮小の境目である50を上回っているものの、6-7月のピークからそれぞれ低下している。このことから、当面のインドの景気回復は緩やかなペースで進むと予想される。

第1図：消費者物価上昇率



第2図：鉱工業生産と輸出・自動車販売台数



(経済調査室 シンガポール駐在)

■ ASEAN・インドの主要経済指標

インドネシアの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	846	877	871								
人口(100万人)	244.0	247.2	250.4								
1人あたりGDP(ドル)	3,467	3,547	3,478								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.5)	(6.3)	(5.8)	(5.7)	(5.2)	(5.1)	(5.0)				
国内自動車販売(台)	894,164	1,116,230	1,229,901	321,571	328,523	313,752	290,873	91,395	96,753	102,711	
(前年比、%)	(16.9)	(24.8)	(10.2)	(7.2)	(11.0)	(2.5)	(▲5.0)	(▲18.5)	(24.1)	(▲11.4)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(5.4)	(4.0)	(6.4)	(8.0)	(7.8)	(7.1)	(4.4)	(4.5)	(4.0)	(4.5)	(4.8)
輸出(FOB)(100万ドル)	203,497	190,032	182,552	48,605	44,299	44,526	43,882	14,124	14,482	15,276	
(前年比、%)	(28.9)	(▲6.6)	(▲3.9)	(3.3)	(▲2.5)	(▲2.5)	(2.3)	(▲6.4)	(10.7)	(3.9)	
輸入(CIF)(100万ドル)	177,436	191,691	186,629	46,279	43,231	46,723	44,421	14,082	14,793	15,546	
(前年比、%)	(30.8)	(8.0)	(▲2.6)	(▲6.9)	(▲5.3)	(▲4.2)	(▲3.3)	(▲19.1)	(13.7)	(0.2)	
貿易収支(100万ドル)	26,061	▲1,659	▲4,077	2,325	1,068	▲2,198	▲539	42	▲312	▲270	
経常収支(100万ドル)	1,685	▲24,418	▲29,129	▲4,345	▲4,151	▲9,113					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	106,539	108,837	96,364	96,364	99,340	104,375	108,095	107,285	108,023	108,095	
BI(政策)金利◎	6.00	5.75	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50
為替(ルピア/ドル)*	8,772	9,388	10,449	11,618	11,835	11,623	11,764	11,678	11,711	11,903	12,143
株価指数◎	3,822.0	4,316.7	4,274.2	4,274.2	4,768.3	4,878.6	5,137.6	5,088.8	5,136.9	5,137.6	5,089.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	290	305	313								
人口(100万人)	29.0	29.3	29.6								
1人あたりGDP(ドル)	9,996	10,407	10,574								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.2)	(5.6)	(4.7)	(5.1)	(6.2)	(6.4)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.2)	(4.4)	(3.3)	(2.9)	(4.7)	(5.8)		(0.6)	(6.5)		
自動車販売台数(台)	600,124	627,753	655,791	167,823	159,910	173,232	159,163	60,267	51,125	47,771	
(前年比、%)	(▲0.8)	(4.6)	(4.5)	(▲0.9)	(1.4)	(11.2)	(▲8.8)	(▲11.9)	(0.0)	(▲13.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.2)	(1.7)	(2.1)	(3.0)	(3.5)	(3.3)	(3.0)	(3.2)	(3.3)	(2.6)	
輸出(FOB)(100万ドル)	228,188	227,570	228,288	60,807	56,964	59,439		19,203	20,108		
(前年比、%)	(14.9)	(▲0.3)	(0.3)	(5.0)	(3.6)	(8.4)		(1.1)	(4.9)		
輸入(CIF)(100万ドル)	187,557	196,423	206,023	52,230	48,982	53,772		18,060	18,892		
(前年比、%)	(13.9)	(4.7)	(4.9)	(6.4)	(▲1.4)	(3.1)		(▲0.4)	(11.0)		
貿易収支(100万ドル)	40,631	31,148	22,265	8,577	7,982	5,709		1,143	1,216		
経常収支(100万ドル)	33,523	17,704	12,601	4,623	6,016	4,947					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	131,780	137,784	133,444	133,444	128,722	130,376	125,884	130,307	130,501	125,884	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.22	3.21	3.32	3.32	3.33	3.55	3.74	3.60	3.71	3.74	3.76
為替(リンギ/ドル)*	3.0600	3.0888	3.1507	3.2089	3.2981	3.2347	3.1923	3.1827	3.1770	3.2173	3.2689
株価指数◎	1,530.7	1,689.0	1,867.0	1,867.0	1,849.2	1,882.7	1,846.3	1,871.4	1,866.1	1,846.3	1,855.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	224	250	272								
人口(100万人)	94.8	96.5	98.2								
1人あたりGDP(ドル)	2,364	2,593	2,771								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.7)	(6.8)	(7.2)	(6.3)	(5.6)	(6.4)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.1)	(7.0)	(5.4)	(15.0)	(2.9)	(10.8)		(6.2)	(5.2)		
国内自動車販売(台)(注1)	164,676	181,973	208,370	49,902	51,643	57,314	60,770	20,730	19,116	20,924	
(前年比、%)	(▲13.6)	(10.5)	(14.5)	(10.7)	(22.9)	(26.8)	(37.6)	(32.2)	(39.5)	(41.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.7)	(3.2)	(3.0)	(3.5)	(4.1)	(4.4)	(4.7)	(4.9)	(4.9)	(4.4)	(4.3)
輸出(FOB)(100万ドル)	48,305	52,100	56,698	14,312	14,315	15,496		5,461	5,474		
(前年比、%)	(▲6.2)	(7.9)	(8.8)	(19.3)	(6.9)	(9.7)		(12.4)	(10.5)		
輸入(CIF)(100万ドル)	60,496	62,129	62,411	15,882	16,221	15,231		5,503	5,491		
(前年比、%)	(10.1)	(2.7)	(0.5)	(0.6)	(12.4)	(▲0.5)		(0.2)	(▲1.3)		
貿易収支(100万ドル)	▲12,191	▲10,029	▲5,713	▲1,570	▲1,906	265		▲41	▲17		
経常収支(100万ドル)	5,642	6,951	10,391	3,375	796	3,122					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	67,290	73,478	75,689	75,689	71,639	72,448	71,987	72,625	72,822	71,987	
TBレート金利◎	1.56	0.20	0.00	0.00	1.00	1.04	1.24	1.16	1.37	1.24	1.14
為替(ペソ/ドル)(注2)	43.31	42.23	42.45	43.61	44.87	44.13	43.77	43.47	43.77	44.08	44.80
株価指数◎	4,372.0	5,812.7	5,889.8	5,889.8	6,428.7	6,844.3	7,283.1	6,864.8	7,050.9	7,283.1	7,215.7

(注1)国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPTI)加盟分。暦年のみ現代アジア・リソース(HARI)、GMを追加。

(注2):期中平均、◎印:期末値。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	274	287	298								
人口(100万人)	5.18	5.31	5.40								
1人あたりGDP(ドル)	52,895	54,019	55,188								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.1)	(2.5)	(3.9)	(4.9)	(4.8)	(2.4)	(2.4)				
製造業生産指数(前年比、%)	(7.8)	(0.3)	(1.7)	(7.1)	(9.9)	(1.5)	(1.9)	(3.0)	(4.0)	(▲1.2)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(2.0)	(1.3)	(▲4.4)	(▲6.3)	(▲3.0)	(▲5.4)		(4.2)	(3.8)		
消費者物価指数(前年比、%)	(5.2)	(4.6)	(2.4)	(2.0)	(1.0)	(2.4)	(0.9)	(1.2)	(0.9)	(0.6)	
輸出(FOB)(100万ドル)	514,741	510,329	513,391	131,685	128,250	133,304	130,843	43,679	42,847	44,317	
(前年比、%)	(7.5)	(▲0.9)	(0.6)	(6.0)	(7.6)	(2.7)	(▲1.4)	(▲1.6)	(▲1.2)	(▲1.6)	
輸入(CIF)(100万ドル)	459,655	474,554	466,763	118,514	117,801	120,185	114,340	39,591	36,051	38,745	
(前年比、%)	(8.6)	(3.2)	(▲1.6)	(1.4)	(6.8)	(3.0)	(▲5.7)	(▲3.5)	(▲8.6)	(▲5.1)	
貿易収支(100万ドル)	55,086	35,775	46,629	13,171	10,449	13,119	16,503	4,088	6,843	5,572	
経常収支(100万ドル)	78,729	62,672	68,265	16,843	16,702	18,887					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	237,527	259,094	272,864	272,864	272,735	277,761		273,443	273,085		
SIBOR3カ月(Sドル)◎	0.39	0.38	0.40	0.40	0.41	0.40	0.41	0.40	0.41	0.41	0.41
為替(Sドル/USドル)*	1.257	1.249	1.251	1.250	1.269	1.253	1.252	1.243	1.249	1.264	1.275
株価指数◎	2,646.4	3,167.1	3,167.4	3,167.4	3,188.6	3,255.7	3,276.7	3,374.1	3,327.1	3,276.7	3,274.3

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	346	366	388								
人口(100万人)	64.1	64.5	64.8								
1人あたりGDP(ドル)	5,398	5,684	5,982								
実質GDP成長率(前年比、%)	(0.1)	(6.5)	(2.9)	(0.6)	(▲0.5)	(0.4)					
製造業生産指数(前年比、%)	(▲8.5)	(2.2)	(▲3.2)	(▲7.1)	(▲7.0)	(▲4.8)	(▲3.9)	(▲5.3)	(▲2.6)	(▲3.9)	
民間消費指数(前年比、%)	(3.7)	(5.6)	(0.3)	(▲0.9)	(▲1.6)	(▲0.7)	(0.2)	(0.3)	(▲0.8)	(1.2)	
自動車販売台数(台)	794,081	1,434,624	1,330,678	296,393	224,171	216,740	207,499	69,527	68,835	69,137	
(前年比、%)	(▲0.8)	(80.7)	(▲7.2)	(▲32.0)	(▲45.8)	(▲33.8)	(▲29.3)	(▲29.2)	(▲31.4)	(▲27.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.8)	(3.0)	(2.2)	(1.7)	(2.0)	(2.5)	(2.0)	(2.2)	(2.1)	(1.8)	(1.5)
失業率(%)	0.7	0.7	0.7	0.6	0.9	1.0	0.8	1.0	0.7	0.8	
輸出(FOB)(100万ドル)	219,118	225,875	225,409	55,903	55,573	55,887	56,934	18,700	18,655	19,580	
(前年比、%)	(14.3)	(3.1)	(▲0.2)	(▲0.9)	(▲0.8)	(0.6)	(▲1.7)	(▲0.5)	(▲6.6)	(2.2)	
輸入(FOB)(100万ドル)	202,130	219,860	218,748	52,112	49,054	49,835	52,154	17,249	16,456	18,449	
(前年比、%)	(24.9)	(8.8)	(▲0.5)	(▲7.5)	(▲14.8)	(▲11.8)	(▲0.8)	(▲3.4)	(▲8.3)	(10.1)	
貿易収支(100万ドル)	16,989	6,015	6,661	3,791	6,519	6,052	4,780	1,450	2,199	1,131	
経常収支(100万ドル)	8,887	▲1,470	▲2,452	2,892	8,226	531	▲1,479	▲856	239	▲862	
資本収支(100万ドル)	▲7,509	13,961	545	▲6,536	▲6,101	▲1,140	▲2,173	4,692	▲1,718	▲801	
対外債務残高(100万ドル)◎	104,334	130,747	141,933	141,933	140,042	144,851		149,420	146,503		
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	167,389	173,326	161,328	161,328	161,154	161,643	155,593	163,084	161,157	155,593	
翌日物レボ金利(%)◎	3.25	2.75	2.25	2.25	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
為替(バーツ/ドル)*	30.48	31.07	30.72	31.74	32.65	32.45	32.11	32.11	32.01	32.20	32.46
株価指数◎	1,025.3	1,391.9	1,298.7	1,298.7	1,376.3	1,485.8	1,585.7	1,502.4	1,561.6	1,585.7	1,584.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	136	156	171								
人口(100万人)	87.8	88.8	89.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,543	1,755	1,909								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.2)	(5.3)	(5.4)	(6.0)	(5.1)	(5.4)	(6.2)				
鉱工業生産(前年比、%)	(6.8)	(4.8)	(5.9)	(8.0)	(5.3)	(6.9)	(0.0)	(7.5)	(6.7)	(8.6)	(7.9)
国内自動車販売(台) (前年比、%)	109,568 (▲1.8)	80,456 (▲26.6)	96,696 (20.2)	29,646 (20.7)	24,121 (29.1)	30,331 (24.1)	34,236 (43.2)	10,868 (32.4)	10,721 (48.2)	12,647 (49.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(18.7)	(9.1)	(6.6)	(5.9)	(4.8)	(4.7)	(4.3)	(4.9)	(4.3)	(3.6)	(3.2)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	96,906 (34.2)	114,529 (18.2)	132,033 (15.3)	36,242 (16.8)	33,277 (12.2)	37,857 (15.7)	38,822 (11.9)	12,916 (11.4)	13,272 (11.3)	12,634 (13.0)	13,200 (4.7)
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	106,750 (25.8)	113,780 (6.6)	132,033 (16.0)	35,685 (19.0)	32,579 (10.4)	37,467 (10.5)	38,379 (13.5)	12,965 (15.6)	12,198 (7.8)	13,216 (17.2)	13,600 (8.7)
貿易収支(100万ドル)	▲ 9,844	749	0	557	697	390	443	▲ 49	1,074	▲ 582	▲ 400
経常収支(100万ドル)	236	9,062	9,471	1,653	3,303						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	13,539	25,573	25,894	25,894	33,754	35,799					
リファイナンスレート◎	15.00	9.00	7.00	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
政策金利◎	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
為替(ドン/ドル)*	20,663	20,873	21,030	21,108	21,094	21,158	21,218	21,238	21,207	21,207	21,257
株価指数◎	351.55	413.73	504.63	504.63	591.57	578.13	598.80	596.07	636.65	598.80	600.84

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	11年度	12年度	13年度	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	1,751	1,726	1,732								
人口(100万人)	1,202	1,217	1,233								
1人あたりGDP(ドル)	1,457	1,418	1,405								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.7)	(4.5)	(4.7)	(4.6)	(4.6)	(5.7)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(2.9)	(1.1)	(▲0.1)	(▲0.8)	(▲0.4)	(4.4)		(0.4)	(0.4)		
乗用車販売台数(台) (前年比、%)	2,629,425 (5.1)	2,665,015 (1.4)	2,503,842 (▲6.0)	626,818 (▲6.9)	675,770 (▲6.9)	615,322 (1.3)	636,918 (7.3)	199,435 (6.5)	213,915 (12.5)	223,568 (3.3)	
卸売物価指数(前年比、%)	(8.9)	(7.4)	(6.0)	(7.1)	(5.4)	(5.8)	(3.8)	(5.4)	(3.7)	(2.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(8.4)	(10.2)	(9.5)	(10.4)	(8.4)	(8.1)	(7.4)	(8.0)	(7.7)	(6.5)	
輸出(100万ドル) (前年比、%)	305,964 (21.8)	300,401 (▲1.8)	314,005 (4.5)	77,940 (7.1)	82,310 (▲0.8)	77,981 (6.2)	83,354 (3.8)	27,860 (7.8)	26,590 (1.0)	28,903 (2.7)	
輸入(100万ドル) (前年比、%)	489,320 (32.3)	490,737 (0.3)	450,342 (▲8.2)	108,775 (▲14.9)	111,088 (▲12.2)	113,883 (▲5.8)	120,923 (10.3)	40,235 (5.0)	37,538 (1.4)	43,151 (26.0)	
貿易収支(100万ドル)	▲ 183,356	▲ 190,336	▲ 136,337	▲ 30,834	▲ 28,778	▲ 35,902	▲ 37,570	▲ 12,375	▲ 10,948	▲ 14,247	
経常収支(100万ドル)	▲ 78,180	▲ 87,843	▲ 32,358	▲ 4,223	▲ 1,210	▲ 7,837					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	268,721	268,500	285,032	276,493	285,032	298,024		301,132	299,916		
レポレート(%)◎	8.50	7.50	8.00	7.75	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00
為替(ルピー/ドル)*	48.20	54.41	60.47	62.00	61.78	59.81	60.60	60.06	60.86	60.87	61.38
株価指数◎	17,404	18,836	22,386	21,171	22,386	25,414	26,631	25,895	26,638	26,631	27,866

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。乗用車は、ユティリティ車、多目的車を含む。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア各国の主要経済指標

1. 名目GDP(億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	3,645	1,627	1,222	1,478	2,071	665	8,737	27,129	1,935	3,767	10,118
2007	4,322	1,935	1,494	1,800	2,470	773	11,381	34,940	2,116	3,930	11,227
2008	5,127	2,308	1,742	1,922	2,726	991	11,531	45,195	2,193	4,002	10,022
2009	5,433	2,023	1,683	1,924	2,637	1,060	12,876	49,902	2,141	3,780	9,019
2010	7,100	2,475	1,996	2,364	3,189	1,160	15,910	59,305	2,287	4,303	10,945
2011	8,458	2,893	2,241	2,741	3,457	1,355	17,511	73,219	2,485	4,665	12,025
2012	8,769	3,050	2,502	2,869	3,660	1,558	17,256	82,295	2,626	4,763	12,228
2013	8,709	3,132	2,721	2,979	3,875	1,712	17,320	91,812	2,740	4,906	13,046

2. 人口(100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	222.7	26.3	87.0	4.4	62.8	83.3	1,131.0	1,314.5	6.9	22.8	48.4
2007	225.6	27.1	88.7	4.6	63.0	84.2	1,148.0	1,321.3	6.9	22.9	48.6
2008	228.5	27.6	90.5	4.8	63.4	85.1	1,161.0	1,328.0	7.0	23.0	48.9
2009	231.4	28.1	92.2	5.0	63.5	86.0	1,177.0	1,334.5	7.0	23.1	49.2
2010	237.6	28.6	92.6	5.1	63.9	86.9	1,210.0	1,340.9	7.0	23.1	49.4
2011	244.0	29.0	94.8	5.2	64.1	87.8	1,202.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	247.2	29.3	96.5	5.3	64.5	88.8	1,217.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	250.4	29.6	98.2	5.4	64.8	89.7	1,233.0	1,360.7	7.2	23.3	50.2

3. 1人当たりGDP(ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	1,636	6,180	1,405	33,579	3,296	798	772	2,064	28,124	16,504	20,917
2007	1,915	7,142	1,684	39,224	3,918	918	991	2,644	30,548	17,154	23,101
2008	2,243	8,363	1,926	39,722	4,300	1,165	993	3,403	31,507	17,400	20,475
2009	2,348	7,202	1,825	38,577	4,151	1,232	1,094	3,739	30,647	16,378	18,339
2010	2,988	8,658	2,155	46,569	4,992	1,334	1,315	4,423	32,489	18,596	22,151
2011	3,467	9,996	2,364	52,895	5,398	1,543	1,457	5,434	35,042	20,117	24,156
2012	3,547	10,407	2,593	54,019	5,684	1,755	1,418	6,078	36,647	20,472	24,454
2013	3,478	10,574	2,771	55,188	5,982	1,909	1,405	6,747	38,033	21,014	25,977

4. 実質GDP成長率(前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	5.5	5.6	5.2	8.6	5.1	7.0	9.6	12.7	7.0	5.4	5.2
2007	6.3	6.3	6.6	9.0	5.0	7.1	9.3	14.2	6.5	6.0	5.5
2008	6.0	4.8	4.2	1.7	2.5	5.7	6.7	9.6	2.1	0.7	2.8
2009	4.6	▲ 1.5	1.1	▲ 0.8	▲ 2.3	5.4	8.6	9.2	▲ 2.5	▲ 1.8	0.7
2010	6.2	7.4	7.6	15.7	7.8	6.4	8.9	10.4	6.8	10.8	6.5
2011	6.5	5.2	3.7	6.1	0.1	6.2	6.7	9.3	4.8	4.2	3.7
2012	6.3	5.6	6.8	2.5	6.5	5.3	4.5	7.7	1.5	1.5	2.3
2013	5.8	4.7	7.2	3.9	2.9	5.4	4.7	7.7	2.9	2.1	3.0
13/1-3	6.0	4.2	7.7	1.5	5.4	4.8	4.4	7.7	2.9	1.4	2.1
4-6	5.8	4.5	7.9	4.0	2.9	5.0	4.7	7.5	3.0	2.7	2.7
7-9	5.6	5.0	7.0	5.0	2.7	5.5	5.2	7.8	3.0	1.3	3.4
10-12	5.7	5.1	6.3	4.9	0.6	6.0	4.6	7.7	2.9	2.9	3.7
14/1-3	5.2	6.2	5.6	4.8	▲ 0.5	5.1	4.6	7.4	2.6	3.2	3.9
4-6	5.1	6.4	6.4	2.4	0.4	5.4	5.7	7.5	1.8	3.7	3.5
7-9	5.0			2.4		6.2		7.3		3.8	3.2

5. 消費者物価上昇率(前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	13.1	3.6	5.5	1.0	4.6	7.5	6.8	1.5	2.0	0.6	2.2
2007	6.4	2.0	2.9	2.1	2.2	8.3	6.2	4.8	2.0	1.8	2.5
2008	9.8	5.4	8.2	6.6	5.5	23.1	9.1	5.9	4.3	3.5	4.7
2009	4.8	0.6	4.2	0.6	▲ 0.9	6.7	12.4	▲ 0.7	0.6	▲ 0.9	2.8
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.4	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.4	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.4	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	10.2	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	3.0	2.4	2.2	6.6	9.5	2.6	4.3	0.8	1.3

(注) インドは年度(4月～翌年3月)ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	411	821	200	1,360	653	134	1,707	10,685	1,332	2,615	2,389
2007	550	1,010	302	1,627	852	235	2,670	15,303	1,526	2,656	2,622
2008	496	911	332	1,740	1,087	239	2,474	19,493	1,825	2,870	2,011
2009	636	954	388	1,876	1,355	164	2,652	24,160	2,558	3,434	2,699
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,687	32,028	2,853	3,805	3,043
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,685	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,850	38,396	3,111	4,117	3,417
13/11	938	1,347	758	2,717	1,613	257	2,724	38,077	3,086	4,104	3,402
12	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
14/1	975	1,317	716	2,713	1,606	291	2,734	38,846	3,121	4,119	3,436
2	994	1,292	722	2,738	1,616	300	2,757	39,320	3,158	4,129	3,470
3	993	1,287	716	2,727	1,612	338	2,850	39,661	3,168	4,141	3,495
4	1,023	1,297	718	2,750	1,626	359	2,924	39,968	3,176	4,164	3,511
5	1,039	1,295	725	2,759	1,614	357	2,939	40,015	3,201	4,166	3,561
6	1,044	1,304	724	2,778	1,616	358	2,980	40,108	3,208	4,181	3,618
7	1,073	1,303	726	2,734	1,631		3,011		3,249	4,185	3,632
8	1,080	1,305	728	2,731	1,612		2,999		3,312	4,179	3,627
9	1,081	1,259	720		1,556					4,156	3,596
10											3,589

7. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	9,166	3,667	51.3	1,589	37.9	15,991	45.3	7.97	7.77	32.5	955
2007	9,142	3,436	46.1	1,507	34.5	16,084	41.3	7.61	7.80	32.9	929
2008	9,694	3,334	44.5	1,415	33.4	16,449	43.4	6.95	7.79	31.5	1,101
2009	10,396	3,524	47.6	1,454	34.3	17,805	48.4	6.83	7.75	33.0	1,276
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.7	6.77	7.77	31.5	1,156
2011	8,772	3,060	43.3	1,257	30.5	20,663	48.2	6.46	7.78	29.4	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	54.4	6.31	7.76	29.6	1,126
2013	10,449	3,151	42.5	1,251	30.7	21,030	60.5	6.15	7.76	29.7	1,095

(資料) IMF、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア新興国データ

カンボジアの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	9	10	10	11	13	14	15
人口 (100万人)	13.7	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	15.0
1人あたりGDP (ドル)	631	746	739	786	883	951	1,017
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.2)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.5)
消費者物価指数 (前年比、%)	(5.9)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)
経常収支 (100万ドル)	▲ 424	▲ 820	▲ 398	▲ 410	▲ 475	▲ 1,038	▲ 1,607
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,269	▲ 1,584	▲ 1,477	▲ 1,564	▲ 1,903	▲ 2,456	▲ 2,958
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	1,807	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516
対外債務残高 (100万ドル) ◎	2,815	3,269	3,530	3,852	4,430	5,716	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,056	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027

ミャンマーの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	20	32	37	50	60	60	NA
人口 (100万人)	57.5	58.4	59.1	59.8	60.4	61.0	61.6
1人あたりGDP (ドル)	351	546	624	829	994	989	NA
実質GDP成長率 (前年比、%)	(12.0)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.6)	NA
消費者物価指数 (前年比、%)	(20.9)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,266	1,262	1,093	1,961	▲ 1,576	▲ 1,211	▲ 1,582
貿易収支 (100万ドル)	2,801	3,026	2,647	3,551	273	793	609
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	3,089	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,250	7,136	7,702	7,789	7,770	2,563	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.62	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57

バングラデシュの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	80	92	102	115	124	129	154
人口 (100万人)	142.6	144.7	146.7	148.6	150.6	152.7	154.7
1人あたりGDP (ドル)	563	637	700	775	825	850	999
実質GDP成長率 (前年比、%)	(7.1)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.2)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)
経常収支 (100万ドル)	936	702	2,272	3,470	▲ 1,892	▲ 659	2,397
貿易収支 (100万ドル)	▲ 3,458	▲ 5,330	▲ 4,710	▲ 5,155	▲ 9,935	▲ 9,320	▲ 7,010
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	5,183	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564
対外債務残高 (100万ドル) ◎	21,373	22,952	24,619	25,752	27,326	26,130	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.87	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10

パキスタンの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	144	147	153	167	204	207	213
人口 (100万人)	162.9	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	181.7
1人あたりGDP (ドル)	934	908	951	1,006	1,195	1,188	1,218
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.5)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.8)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)
経常収支 (100万ドル)	▲ 6,878	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496
貿易収支 (100万ドル)	▲ 9,711	▲ 14,970	▲ 12,627	▲ 11,536	▲ 10,516	▲ 15,765	▲ 15,431
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	14,044	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156
対外債務残高 (100万ドル) ◎	42,006	49,524	56,340	63,152	65,125	61,867	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	60.74	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

